

鬼北町立広見中学校

道徳通信

NO. 14

令和7年7月16日発行

よりよく生きる

3年生 道徳授業の紹介



私も高校生（読み物資料）

【資料のあらすじ】

家庭の事情で高校への進学を断念した筆者「私」は、進学したいという思いをかなえ、通信制高校へ入学する。仕事と家事をしながら通信制高校で学んでいるが、家事との両立で、思うように勉強がはかどらない自分に退学を決心したこともあった。しかし、周囲から励まされ、頑張る仲間を励みに勉強を続けた。今では、私が高校生であることを、職場でみんなに胸を張って話している。

4年間学び続けることができたのは、「私」にどのような思いがあったからだろう。

- ・友達が頑張っている姿を見て、自分も頑張ろうと思った。
- ・みんなと一緒に卒業するんだという強い思いがあったから。
- ・職場の校長先生が書いていた「諦めないこと、焦らないこと、一步一步努力すること」ということばを、自分自身の言葉として頑張ってきたから。
- ・やると決めたなら最後までやる！という気持ちになったから。
- ・みんなと一緒に卒業したいという思いが強かった。
- ・たくさんの人の支えでやる気が出た。

「もっと自律していきたい」と思うことは何でしょうか？

- ・周りに流されず、自分の意見を持って考えを伝えるようにすること。
- ・周りに意見を合わせるのではなく、自分の意見に自信を持って、どんな場面でも発表できるようにする。
- ・自分の進路については、考えてはいるけど、あまり調べたことがなかったので、これからいろいろな高校や仕事について調べて、もっとよく考えていきたい。

今回の資料は、自分でやろうと決めたことを、誠実に実行していくことが、自律的な生き方につながることを学べる内容でした。

自律的に生きるとは、ほかから指示されることなく、自らの規律に従って行動するということです。どのような行為でも、自分で考え、自分の意志で決定したという自覚を持つことができれば、努力しようとする意欲も湧いてくるかもしれません。よりよく生きるために、自ら考え、判断し、誠実に実行し、責任ある行動を取ることにについて、今後も生徒とともに考えていきたいと思います。